

# 令和4年度 長崎県立島原農業高等学校「ふるさと教育」体系図

テーマ

島原半島の特色を活かした地域との連携による人材の育成

目標

島原半島は県内の南部に位置し、自然が豊かで農業が盛んな地域である。その特色を活かし、地域との交流を図ることで、伝統文化や自然環境のすばらしさを再確認させ、将来、地元で活躍できる人材を育成する。

育成したい  
資質・能力

ふるさとへの  
愛着と誇り

思考力・判断力

コミュニケーション能力

ふるさとで活躍できる  
リーダーシップ

外部連携機関  
(事業所等)

- 島原半島ジオパーク協議会
- 島原半島地域食肉センター
- 南島原市スマート農業推進協議会
- 社会福祉法人悠久会
- 株式会社日進開発
- 若草保育園
- 株式会社大光食品
- 島原青果卸販売株式会社
- 株式会社山一
- 株式会社南高愛隣会
- みどり保育園

連携

協働

長崎県立島原農業高等学校

(農業ビジネス科、食品サイエンス科、生活創造科 1年・2年・3年 全生徒240名)

ふるさと教育推進委員会 (校内組織)

[委員長] 校長 [副委員長] 教頭  
教務主任、農務主任、進路指導主事、農業クラブ主任、各学科主任

<主な取組>

- 地域とふれあう取り組み (交流活動)  
スクールマーケット、農業祭、小・中・特別支援学校との交流、  
地域開放講座の補助
- 地域を知り・地域に学ぶ取り組み  
産業エキスパートセミナー、インターンシップ、介護体験実習、  
保育園実習、学科別先進地研修
- 地域に貢献する取り組み  
地域への植栽活動、課題研究、プロジェクト活動
- 進路指導に関する活動  
進路ガイダンス、島原半島企業説明会、企業見学会

連携

協働

外部連携機関  
(行政機関)

- 島原市社会福祉協議会
- 市内小学校・中学校・特別支援学校
- 南島原市農林水産部農林課
- 島原市商工観光部商工振興課
- 島原市教育委員会学校教育課
- 長崎県島原振興局農林水産部

成果指標

- (1) 将来ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合
- (2) 1・2年生の就職希望者のうち、地元(県内)での就職を希望する生徒の割合
- (3) 3年生就職内定者のうち、地元(県内)企業に就職が内定した生徒の割合